

流域治水の取組

～ 経過報告 ～

釧路川水系外流域治水協議会

釧路川水系流域治水プロジェクトについて

【背景】

- 令和元年東日本台風をはじめ、平成30年7月豪雨や平成28年8月北海道豪雨等、近年激甚な水害が頻発。
- さらに、今後、気候変動による降雨量の増大や水害の激甚化・頻発化が予測。
- このような水災害リスクの増大に備えるために、河川・下水道等の管理者が主体となて行う対策に加え、氾濫域も含めて一つの流域として捉え、その河川流域全体のあらゆる関係者が協働し、流域全体で水害を軽減させる治水対策、**「流域治水」への転換**を進めることが必要。

流域治水プロジェクトを示し、ハード・ソフト一体の事前防災対策を加速していくことが、国土交通省「総力戦で挑む防災・減災プロジェクト」において示される。



流域治水のイメージ

【目的】

- 流域全体で緊急的に実施すべき流域治水対策の全体像を「流域治水プロジェクト」として策定・公表し、流域治水を計画的に推進

令和2年9月 釧路川水系流域治水協議会の設置

※令和3年3月に2級水系を追加し、釧路川水系外流域治水協議会に名称変更

令和3年3月 釧路川水系流域治水プロジェクト公表

令和6年3月 釧路川水系流域治水プロジェクト2.0公表

※流域治水プロジェクトに示している各種対策について「量・質・手段」をより強化した内容で展開

令和6年度 幹事会の報告

釧路川水系外流域治水協議会 幹事会（第6回）Web開催

開催日：令和7年1月30日（木）

- 議 事：
- ・ 流域治水プロジェクト2.0・自分事化に向けた取組について
 - ・ 流域治水プロジェクト各関係機関の取組状況について